ます 話は宣言されては 正恩氏の祖父の 北朝鮮 南 破 0 (になって非核化) 北が朝鮮半 が朝鮮半島の金日成の時 て i, o

お

0

が

完全な非核

強

、経済的圧力

を実現すると宣言しており

ま

す。

でいるれ、北京朝鮮半 話は変わ ま まぐるしく動いており べを付け 寒 す ようです。 朝鮮の非核化へ や **()** 冬物を 日 日 す 南 りますが、此りて下さい。 ますが があ があったり 北首 時候です。 ŋ 脳 へ向けて進っ 世界の ます。 皆様充 情 んわ

> V つ

ましたが、

理事長 前田隆史

日五 (まってしまっり温度差に驚かれが、気温の高

分に気 調を崩 が目 たのに さい日

核実験と長距離ミサ、恩氏になってからは、 を確認も 確認して 意で北朝! か 結 金月正に 成言 I 氏で M どちら 2 ン濃縮 「 に 非 N も 核 0 5 小泉 破綻 ま わ で 日 は 1 Е 氏 す す か先 バ か化 と日朝 したこと マ ~` 年には6ヶ国協議 純 鮮 9 Р Τ と日朝平壤宣言に署名、純一郎首相が初訪朝し、を表明し白紙に。同年9いたのに2002年、ウいたのに 先かで対立し霧散。金正、核放棄と軽水炉提供のべての核兵器と計画破棄年には6ケ国協議の共同 政権と R O 9 験 T O C E T 工 約束した は、 行衛 9 共 3 同 が 米 で 星と あ 2 ル 開発 15 L 0 1 体を みの正宣 15 2 年 を た 0 ŧ 9 凍 ウ T鮮し

か。も、は大事が崩れていません。 鮮はそれは日と日本と同じだ 北銘し が本当で 独裁 0 があ ト る 6分遅らせた「 南北の 東は ッ統打 が崩落 ま のではとか色々と憶測され ります。 れに、20 らせた「平壌時間」をすって元に戻しております。南って元に戻しております。南って元に戻しております。南って元に戻してが動く完全なり。一言で全てが動く完全ない。ました。それを南北統一として、20 _ もう 核化 まで プ

標準

時

は 3

0

分

0

日本

0

帝

国 で Z

時 す

0

代が、

ったの

とも 間

時差は

落北な時と朝く差

今月の 善通寺 前田病院 言 広 報 純 心便

> 2018年 月 第123号

トピックス

○狭心症と心筋梗塞に ○旬の素材で簡単料理・

2 て 理事長

私たちはそれを目指します想いと優しさの伝わるケア

信頼される医療

[純心会理念]

消える ょ ま はや つ か V な国 0 汚名

Z

0) か

は か

とれ

考え、

なる経緯

しょう

北

実め朝るま験に鮮のた

ずつで、 るのでしょう。 米国人3名が解 ですが良しともに帰っ 日 国 鮮 V 放さ 方 ż 拘 向れ に向しまれポ 東さ かたン れ 。ペて つ て少く V いしオた

なことです。

だ原 和のた

してし

ま

た

0 で爆 は全世界の平

実験をせずとも使用

てお でき は Y

・ は最高学府を出た人たちどは、 魔化すのがうまい人たちとは、 の象を受けるの、 15 らは、 が見ず る よばな ょけ うの誤れの取

(午前:9:00~12:00 午後:3:00~6:00)

平成30年5月 診療予定表

※予告無く変更となる場合があります。

| 内科診 内科診 内科診 内科診 内科診 内科診 皮膚科 一方野 佐尾山 | 日 | 曜日 | 午前診 | | | 午後診 | | | 梅尼庄 | 业店 | | | |
|--|---|----------|------------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-----------|-----|----|----|
| 2 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 上 上 上 株 診(日直 廣野) 廣野 廣野 廣野 廣野 5 土 株 診(日直 廣野) 廣野 6 日 株 診(日直 廣野) 版型 万 6 日 株 診(日直 廣野) 版型 版型 0 < | | 曜日 | 内科·一診 | 内科·二診 | 内科·三診 | 小児科 | 内科·一診 | 内科·二診 | 内科·三診 | 皮膚科 | 糖尿病 | 当直 | |
| 3 木 休 修(日直 廣野) 廣野 4 金 休 修(日直 廣野) 廣野 5 土 休 修(日直 廣野) 廣野 6 日 休 修(日直 廣野) 阪梨 7 月 前田線 前田線 前田線 加藤 濱田 前田線 加藤 濱田 前田線 加藤 濱田 前田線 加藤 濱田 前田線 全尾山 河野 河野 佐尾山 河野 河野 佐尾山 濱田 岸 山田 11 金 前田線 多田羅 辻 佐尾山 開元 山田 11 金 前田線 多田羅 辻 佐尾山 開元 公本田 12 土 前田線 前田線 濱田 前田線 多田羅 竹崎崎 15 火 前田線 前田線 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 佐尾山 茂田 岸 川田 | 1 | 火 | 前田純 | 河野 | 佐尾山 | 辻 | 佐尾山 | 河野 | | | | 河野 | |
| 4 金 休 於(日直 廣野) 廣野 5 土 休 於(日直 高橋) 高橋 6 日 小藤 (日直 阪梨) 阪梨 7 月 前田與 前田與 前田與 加藤 濱田 前田與 多田羅 森上 竹崎 泰上 竹崎 海野 河野 佐尾山 河野 河野 河野 河野 河野 河野 河野 戸岸 山田 11 金 前田與 多田羅 並上 佐尾山 際元 山田 11 金 前田與 多田羅 並上 佐尾山 際元 山田 12 土 前田與 新田與 加藤 濱田 前田與 多田羅 竹崎 竹崎 13 日 休 珍(日直 桑原) 坂本 14 月 前田與 前田與 加藤 濱田 前田與 多田羅 竹崎 竹崎 15 火 前田與 京野 佐尾山 注 佐尾山 河野 河野 「京野 河野 16 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 岸 上 上 市 上 市 上 市 上 市 上 市 上 市 上 市 上 市 上 市 市 上 京 市 田 主 市 市 上 市 市 上 市 市 上 京 市 田 主 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 上 市 市 主 市 市 上 市 市 上 市 市 日 主 会 上 市 市 日 主 会 上 市 市 日 主 会 上 市 市 日 主 会 上 市 市 日 主 会 上 市 市 日 主 会 上 市 市 日 主 会 上 市 市 日 主 高橋 27 日 市 市 日 主 各 市 市 主 市 市 日 主 会 日 主 市 日 主 名 日 市 任 上 市 市 日 主 名 日 市 任 上 市 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 日 市 日 主 市 日 主 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 市 日 主 名 日 田 上 市 日 主 市 | 2 | 水 | 岸 | 多田羅 | 佐尾山 | 濱田 | 岸 | | | | | 岸 | |
| 5 土 休 診(日直 高橋) 高橋 6 日 休 診(日直 阪梨) 阪梨 7 月 前田峰 加藤 濱田 前田峰 多田羅 森上 竹崎 8 火 前田峰 加藤 濱田 前田峰 多田羅 上 佐尾山 河野 9 水 岸 多田羅 土 佐尾山 河野 上 山田 10 木 佐尾山 多田羅 土 佐尾山 競売 山田 11 金 前田峰 多田羅 土 佐尾山 銀売 銀本 金 公 桑原 坂本 13 日 加藤 濱田 前田峰 多田羅 竹崎 加田 大 金尾 大 本田 20 四 本 本 本 本 本 上 大 金属 ・ 本 上 大 の ・ 本 本 上 本 本 本 市 本 上 大 の 本 <td>3</td> <td>木</td> <td colspan="8">休 診(日直 廣野)</td> <td>廣野</td> | 3 | 木 | 休 診(日直 廣野) | | | | | | | | 廣野 | | |
| 6 日 休 修(日直 阪梨) 阪梨 7 月 前田總 前田總 次海田 前田總 泰井 竹崎 8 火 前田總 河野 佐尾山 过 佐尾山 河野 河野 9 水 岸 多田羅 住尾山 漢田 世 岸 10 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 機元 山田 山田 計 金 前日總 鈴木-本田 会口 桑原 坂本 村 谷口 桑原 坂本 竹 崎子 本田 大 全区 大 会口 桑原 大 大 会口 桑原 大 竹崎 河野 佐尾山 近 女尾 上 竹崎 河野 大 本 本 工 本 上 竹崎 河野 上 上 本 上 上 上 大 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 | 4 | 金 | 休 診(日直 廣野) | | | | | | | 廣野 | | | |
| 7 月 前田總 加藤 濱田 前田總 多田羅 森上 竹崎 8 火 前田總 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 戸 9 水 岸 多田羅 辻 佐尾山 院元 山田 10 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 殿元 山田 11 金 前田總 多田羅 辻 佐尾山 鈴木一本田 会口 桑原 13 日 小 大 珍(日直 桑原) 坂本 大 今日 桑原 14 月 前田總 加藤 濱田 前田總 多田羅 竹崎 河野 河野 河野 河野 19野 上 中 岸 岸 上 中 上 中 上 中 上 中 上 中 上 中 上 中 上 中 上 中 上 中 上 中 上 中 上 上 上 上 | 5 | ± | 休 診(日直 高橋) | | | | | | 高橋 | | | | |
| 8 火 前田岭 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 戸 戸 戸 戸 戸 10 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 院元 山田 11 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 鈴木一本田 12 土 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 谷口 桑原 坂本 13 日 小 今日直 桑原 坂本 14 月 前田縣 加藤 濱田 前田線 多田羅 竹崎 15 火 前田線 河野 西野 河野 万野 河野 河野 10 河野 河野 10 河野 10 河野 10 河野 10 | 6 | 日 | 休 診(日直 阪梨) | | | | | | 阪梨 | | | | |
| 9 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 山田 10 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 鈴木- 本田 11 金 前田峰 多田羅 辻 佐尾山 鈴木- 本田 12 土 前田峰 多田羅 辻 佐尾山 谷口 桑原 13 日 小藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 5 中羅 竹崎 15 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 10 河野 10 河野 10 河野 10 | 7 | 月 | 前田純 | 前田隆 | 加藤 | 濱田 | 前田純 | 多田羅 | | 森上 | | 竹﨑 | |
| 10 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 限元 山田 11 金 前田縣 多田羅 辻 佐尾山 鈴木- 本田 12 土 前田純 濱田 前田純 前田純 谷口 桑原 13 日 休 診(日直 桑原) 14 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 15 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 戸岸 16 水 岸 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 競元 山田 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 鈴木- 藤原 19 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 20 日 休 診(日直 三谷) 21 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 近 佐尾山 河野 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 遺元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 本田 高橋 27 日 休 診(日直 高橋) 28 月 前田純 <td cols<="" td=""><td>8</td><td>火</td><td>前田純</td><td>河野</td><td>佐尾山</td><td>辻</td><td>佐尾山</td><td>河野</td><td></td><td></td><td></td><td>河野</td></td> | <td>8</td> <td>火</td> <td>前田純</td> <td>河野</td> <td>佐尾山</td> <td>辻</td> <td>佐尾山</td> <td>河野</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>河野</td> | 8 | 火 | 前田純 | 河野 | 佐尾山 | 辻 | 佐尾山 | 河野 | | | | 河野 |
| 11 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 鈴木-本田 12 土 前田總 濱田 前田總 谷口 桑原 13 日 休 診(日直 桑原) 坂本 14 月 前田總 前田隆 加藤 濱田 前田總 多田羅 15 火 前田總 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 16 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 岸 17 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 日 6 谷口 三谷 辻 佐尾山 陽元 日 6 谷口 三谷 19 土 前田總 鈴木康 濱田 前田總 多田羅 京田 前田總 多田羅 京田 前田總 谷口 三谷 本 診(日直 三谷) 三谷 20 日 佐尾山 江 佐尾山 河野 佐尾山 河野 佐尾山 河野 万野 佐尾山 河野 佐尾山 河野 佐尾山 河野 佐尾山 河野 河野 佐尾山 河野 河野 佐尾山 江 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 江 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 江 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 江 佐尾山 高橋 江 佐尾山 高橋 27 日 休 診(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田總 前田總 前田隆 加藤 濱田 前田總 多田羅 竹崎 | 9 | 水 | 岸 | 多田羅 | 佐尾山 | 濱田 | 岸 | | | | | 岸 | |
| 12 土 前田純 濱田 前田純 谷口 桑原 13 日 (木 診(日直 桑原)) 坂本 14 月 前田純 前田經 前田經 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 15 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 16 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 岸 17 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 陽元 鈴木- 藤原 19 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 谷口 三谷 20 日 休 診(日直 三谷) 三谷 21 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 上 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 高橋 大田 前田純 鈴木康 高橋 27 日 休 診(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 前田純 前田縣 前田縣 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 10 | 木 | 佐尾山 | 多田羅 | | 辻 | 佐尾山 | 隈元 | | | | 山田 | |
| 休 診(日直 桑原) 坂本 14 月 前田純 前田經 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 15 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 16 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 岸 17 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 開元 公口 三谷 20 日 休 診(日直 三谷) 20 日 休 診(日直 三谷) 21 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 開元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 高橋 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 新田純 高橋 10 日 本田 高橋 28 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 前田純 新田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 10 日本 10 日曜 10 日 | 11 | 金 | 前田隆 | 多田羅 | | 辻 | 佐尾山 | | | | 鈴木- | 本田 | |
| 14 月 前田純 前田經 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 15 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 16 水 岸 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 鈴木- 藤原 19 土 前田總 鈴木康 濱田 前田純 谷口 三谷 20 日 休 珍(日直 三谷) 三谷 21 月 前田純 河野 佐尾山 六 一 22 火 前田純 河野 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 渡田 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 東田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 竹崎 27 日 休 珍(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 12 | <u>±</u> | 前田純 | | | 濱田 | 前田純 | | | | 谷口 | 桑原 | |
| 15 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 16 水 岸 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 17 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 鈴木一 藤原 19 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 谷口 三谷 20 日 休 珍(日直 三谷) 三谷 21 月 前田純 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 河野 佐尾山 江 佐尾山 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 竹崎 27 日 休 診(日直 高橋 28 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 13 | 日 | 休 診(日直 桑原) | | | | | | 坂本 | | | | |
| 16 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 17 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 殿元 山田 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 鈴木一藤原 19 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 谷口 三谷 20 日 休 珍(日直 三谷) 三谷 21 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 河野 佐尾山 河野 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 河野 戸岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 竹崎 27 日 休 珍(日直 高橋 28 月 前田純 前田峰 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 14 | 月 | 前田純 | 前田隆 | 加藤 | 濱田 | 前田純 | 多田羅 | | | | 竹﨑 | |
| 17 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 殿元 山田 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 鈴木一藤原 19 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 谷口 三谷 20 日 休 珍(日直 三谷) 三谷 21 月 前田純 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 河野 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 竹崎 27 日 休 珍(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 15 | 火 | 前田純 | 河野 | 佐尾山 | 辻 | 佐尾山 | 河野 | | | | 河野 | |
| 18 金 前田隆 多田羅 辻 佐尾山 鈴木- 藤原 19 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 谷口 三谷 20 日 休 珍(日直 三谷) 三谷 21 月 前田純 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 河野 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 環田 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 竹崎 27 日 休 診(日直 高橋) 28 月 前田純 前田経 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 16 | 水 | 岸 | 多田羅 | 佐尾山 | 濱田 | 岸 | | | | | 岸 | |
| 19 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 谷口 三谷 20 日 休 於(日直 三谷) 21 月 前田純 前田縫 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 河野 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 竹崎 27 日 休 珍(日直 高橋) 28 月 前田純 前田經 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 17 | 木 | 佐尾山 | 多田羅 | | 辻 | 佐尾山 | 隈元 | | | | 山田 | |
| 休 診(日直 三谷) 21 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 辻 佐尾山 陽元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 高橋 辻 佐尾山 高橋 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 竹崎 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 18 | 金 | 前田隆 | 多田羅 | | 辻 | 佐尾山 | | | | 鈴木- | 藤原 | |
| 21 月 前田純 前田經 加藤 濱田 前田純 多田羅 森上 竹崎 22 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 多田羅 竹崎 27 日 休 珍(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 19 | 土 | 前田純 | 鈴木康 | | 濱田 | 前田純 | | | | 谷口 | 三谷 | |
| 22 火 前田純 河野 佐尾山 辻 佐尾山 河野 河野 23 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 高橋 27 日 休 診(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 前田峰 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 20 | 日 | | | | | | | | | | | |
| 23 水 岸 多田羅 佐尾山 濱田 岸 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 高橋 27 日 休 診(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 前田経 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 21 | 月 | 前田純 | 前田隆 | 加藤 | 濱田 | 前田純 | 多田羅 | | 森上 | | 竹﨑 | |
| 24 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 高橋 27 日 休 診(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 前田経 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 22 | 火 | 前田純 | 河野 | 佐尾山 | 辻 | 佐尾山 | 河野 | | | | 河野 | |
| 25 金 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 本田 26 土 前田純 鈴木康 濱田 前田純 高橋 27 日 休 診(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 前田経 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 23 | 水 | 岸 | 多田羅 | 佐尾山 | 濱田 | 岸 | | | | | 岸 | |
| 26 土 前田純 資田 前田純 高橋 27 日 休 診(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 24 | 木 | 佐尾山 | 多田羅 | | 辻 | 佐尾山 | 隈元 | | | | 山田 | |
| 27 日 休 診(日直 高橋) 阪梨 28 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 25 | 金 | 佐尾山 | 多田羅 | | 辻 | 佐尾山 | | | | | 本田 | |
| 28 月 前田純 前田隆 加藤 濱田 前田純 多田羅 竹崎 | 26 | 土 | 前田純 | 鈴木康 | | 濱田 | 前田純 | | | | | 高橋 | |
| | 27 | 日 | | | | | | 阪梨 | | | | | |
| | 28 | 月 | 前田純 | 前田隆 | 加藤 | 濱田 | 前田純 | 多田羅 | | | | 竹﨑 | |
| | 29 | 火 | 前田純 | 河野 | 佐尾山 | 辻 | 佐尾山 | 河野 | | | | 河野 | |
| 30 水 岸 多田羅 濱田 岸 岸 | 30 | 水 | 岸 | 多田羅 | | 濱田 | 岸 | | | | | 岸 | |
| 31 木 佐尾山 多田羅 辻 佐尾山 隈元 山田 | 31 | 木 | 佐尾山 | 多田羅 | | 辻 | 佐尾山 | 隈元 | | | | 山田 | |

| 専 | 消化器内科 | 前田純 河野寿明 | 泌尿器科 | 多田羅潔 |
|---|-------|-----------|------|----------|
| 門 | 消化器外科 | 鈴木康之 隈元謙介 | 小児科 | 濱田嘉徳 辻正子 |
| 外 | 呼吸器外科 | 加藤歩 | 皮膚科 | 森上徹也 |
| 来 | 糖尿病外来 | 鈴木一永 谷口洋 | | |



当院では、正面玄関や病棟に「ふれあいの 箱」というご意見箱を設置しておりますの で、当院に対するご意見・ご要望等ござい ましたらご遠慮なくお聞かせください。

栄養を送る専用の血管を 拍動するポンプです。この心臓に酸素と 心臓は1日に約10万回、生涯休みなく といいます。 「冠動脈 (冠 状

をかぶったように、 心臓があたかも冠 回旋枝

冠動脈は、 面を通っているため、 この動脈が心臓の表 こう呼ばれています 左右に1 右 の 1

やすいといわれます。

:時狭心症

症」が占め、

本ずつあり、 本は右冠動脈、左は

前下行枝、 回旋枝の 右冠動脈

そ心臓は動くのです。 筋の細胞に栄養をあたえているからこ 2本に枝分かれしています 冠動脈が 心

狭心症と心筋梗塞

起きやすくなり、

原因は動脈硬化です。

ゴルフ中、

レステロ 年をとるにつれ、冠動脈の血管壁にコ 血管の内側が狭くなります。 ルがたまり、動脈硬化が進む

胸痛や胸の圧迫感を感じるようになり ると、心臓から発する SOS 信号として、 血」になってしまいます。虚血状態にな 心臓を動かす血液が不足する「心筋虚 血流が不り これが狭心症です。 十分になるほど狭くなると、

て

症状も長時間続く

ことになります。

この

状態を急性心筋梗塞と

ままになると、

その部

って血液が通じない」 なって「完全にふさが

冠動脈がさらに狭く

分の心筋細胞が壊死し

狭心症は

[安静時狭心症]

[症状]

狭心症と心筋梗塞症では、

症状が続く

狭心症

中に起きやす けいれんして狭く そのほとんど があります。 いという特徴 発作が就寝 冠動脈が 安静時狭心症 何らかの原因で冠動脈 がけいれんすることに

より起こる

冠 縮性狭心

運動や入浴

冠動脈にプラーク(悪 玉コレステロールなど のカス) がたまって狭

血管内腔 窄を起こす

時間にはっきり違いがあります。

○狭心症

欧米人より日本人に発生し

急いで歩い

○心筋梗塞

安静時や運動時に関係なく突然、

時などに

階段の上り下 特徴があり、 されるという で発作が誘発

○狭心症

の症状は長くても15分までです。

立った時や洗面の時 り夜明け頃トイレに などに数分の胸の痛みが起こる。 痛みで目が覚めた 階段を上がる時や、

に胸の痛みが起こる

15 分以上続く。 しい痛みが起こり

切れ、冷や汗、 に不安感、動悸、 持続性の胸痛と共 め 息 ま

[心電図]

常が現れますが、15分以内に消失するた とんどが正常です。 てしまいます。そのため、狭心症が疑わ め、病院へ行くまでには元の状態に戻 れる場合、 発作が起きて 発作時の状態を調べるため、

脱力感を生じる。 ない時の心電図はほ 発作時は心電図に異 0

ます。これを「負荷心電図」といいます。 運動をしてもらいながら心電図をとり

○心筋梗塞 心筋梗塞では特徴的

ます。 な心電図の変化が現 狭心症と異なり

変化が残るため、多く の場合、診断は容易で

たとき

[血液検査]

○狭心症 血液検査には異常はみられませ

○心筋梗塞

ん

が血液中に漏れてきます。 心筋細胞が破壊されて細胞から酵素

その代表的な

胸に

たってから血液中に増 症の発作後4~5時間 ものが「クレアチン フォスフォキ (CPK) で、 心筋梗塞

[冠動脈造影検査]

えてきます。

脈から心臓の血管内へ チューブ)を手足の動 カテー ューブ(太さ1ミリぐらいの柔らかい テルと呼ばれる細いビニー

て造影剤を血管内に注 送り込み、 左右の冠動脈を

これを通じ

撮影するものです。

ローターブレーター療法

冠動脈を広げる冠動

中で溶かすことが大切です 動脈硬化で狭窄した 薬物療法の他にも、

痛みは数分でなくなります。

飲み込まずに口

 \mathcal{O}

舌の下に含むと、

口の中の粘膜から吸収され、

症状 (狭心痛)

が出た時、

錠剤やスプレ

を

ル

やスプレ

を処方します。

 \mathcal{O}

で、

それらを避けることが大切です。

天候の急変などをきっかけに生じることが多い

また心筋梗塞は過度の疲労や緊張、暴飲暴食、

が重要です。

は危険因子と呼ばれる因子の除去に努めること

時に使う舌下錠(「ニトログリセリ

Þ

「ニト

また、検査の結果、狭心症とわかると、発作の

狭心症の治療は、薬物療法が基本となります

使化の進行を予防することが大切です。

それに 動脈

○狭心症

狭心症や心筋梗塞にならないためには、

があり、 から補強する方法などがあります。 ませ、動脈を広げます でこの風船をふくら たカテーテルを使っ 脈形成術という手術 した筒(ステント)を血管の内部に入れ、 て、冠動脈の狭窄部 (バルーン) のつい 場合は、特殊な合金による金属を網の目状に 先端に風船 風船で 分に広が 内側 らな

を多くとり、

塩分は1日10g

繊維(海草、

キノコ、

茎野菜)

〇バランスのよい食事をとる

基本的に和食として、食物

○塩分・糖分・脂肪分を取り過ぎ

脈硬化をもたらします。

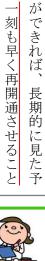
血管収縮、

血液凝固、

血管の内皮に影響し、

以下に抑え、ミネラルの多い

ランスの良い食事にしましょ



旬の素材で栄養補給 『三色かき揚げ』

バルーン療法



動をおこないましょう。

〇ストレスを避け、

規則正し

い生活を送る

○心筋梗塞

à

療法」です。

この方法で心筋梗塞の大きさを早

は、閉塞した冠動脈を再び開通させる

「再灌流

急性的な心筋梗塞症に対

し最も重要な治

が治療のかぎとなるのです。

後もいいわけで、

く縮小させることができれば、

精神的・肉体的ストレス

かかると血液中のコレス

化が進行

しやすくなります

口一

ルが上昇して動脈硬

歩くといった持続的な軽い運

瞬発力が必要な運動は避け、

○適度な運動をする

そら豆、桜エビ、 新玉ねぎのかき揚げ

【材料】 そら豆・・・20粒、桜エビ(乾燥)・・7g、新玉ねぎ (中)・・・1個、天ぷら粉・・・120g、水(冷水)・・・180 cc、揚げ油・・・適量、塩もしくは天つゆ・・・適量

【作り方】

分程度茹でる。ザルにあげ、あら熱をとり薄皮をむく。 2.新たまねぎはヘタを落とし、縦半分に切り5mm 巾くらいの薄切 りにする 3.ボウルにてんぷら粉と水を入れ菜箸でざっくり混ぜ合わせ、そら

1.そら豆はさやから粒を出し、塩をひとつまみ入れた熱湯に入れ1

- 豆、新玉ねぎ、桜エビを入れ軽く混ぜる。 4.お玉に1個分をすくい、170℃に熱した揚げ油にそっと滑らす ように入れる。裏返して片面もカリッと揚げて取り出し油を切る 5.器に盛りつけ完成♪ 塩や天つゆなどでお召し上がりください
- 【美味しくなるコツ】 天ぷら粉と水を混ぜる時、よく混ぜるとグルテンができサクッと 揚がらないので、天ぷら粉のダマが残るくらいざっくりと混ぜまし ょう。小麦粉を使う場合も同様です。そら豆は茹で過ぎ注意!

ステント療法